

令和2年度事業計画の件

電力・ガス小売全面自由化など電力事業を取り巻く環境の変化に伴い、電力会社からの受託業務や協業事業などにおいて、一段と厳しい対応を求められています。一方、昨年は大型台風により甚大な被害に見舞われる中で、電力の復旧作業が長期間に亘ったことなどを踏まえ、電力の安定供給に対して電気工事業界の一層の協力を求められる状況となっています。

こうした中で、本会としては、電気安全・保安を基本に本来事業を着実に実施していくとともに、本会の公益目的事業を安定的に推進するため、経営基盤である財政面の強化を図っていく必要があります。

このため、令和2年度の事業計画においては、「信頼と相互理解 地協と本部と電力と」をスローガンに、

- 時代変化を踏まえた本来事業の効果的実施
- 災害時の電力早期復旧に向けた協力体制検討
- 収益事業の安定確保

に重点をおいて計画を策定しました。

1. 住宅電気工事センターの運営実態の把握・評価、及び今後の事業運営検討

電気保安相談事業の要である住宅電気工事センターについて、お客さま要請への対応状況、受付処理内容、受付・出向態勢、広報等その運営実態について現状把握・評価を行うとともに、地域特性等も踏まえた今後の事業運営について検討していきます。

2. 「電気使用安全月間」「漏電遮断器・感震ブレーカー取付推進運動」への継続的取り組み

従来から継続して取り組んできた「電気使用安全月間」への参画と「漏電遮断器・感震ブレーカー取付推進運動」の実施については、関係団体・業界との連携を深めるとともに積極的な啓発活動を行っていきます。

(1) 「電気使用安全月間」への参画

- ・経済産業省主唱の「電気使用安全月間」へ積極的に参画し、電気安全とあわせて省エネルギー・節電対策の啓発活動を実施

(2) 「漏電遮断器・感震ブレーカー取付推進運動」の実施

- ・漏電事故や火災を防ぐための漏電遮断器の必要性や役割の周知による中性線欠相保護機能付き漏電遮断器の取付・取替推奨、並びに大規模地震発生後の電気火災防止に役立つ「感震ブレーカー」の取付PR

3. 工事品質向上への取り組み

自主検査（法定検査）の重要性（コンプライアンス）について改めて周知するなど施工証明制度の普及拡大に取り組みます。一方、「不適合工事ゼロ運動（8月・2月）」については、接地不適合工事の減少を重点に継続実施していきます。

(1) 施工証明制度の普及拡大への取り組みの推進

- ・自主検査の重要性に主眼をおいた施工証明制度の理解活動の推進
- ・施工証明書様式の簡素化等検討

(2) 「不適合工事ゼロ運動」の継続実施（8月・2月）

- ・自主検査（法定検査）の重要性のPR、及び不適合工事の一層の削減に向けた不適合工事内容の詳細把握・是正周知

4. 講習・研修会事業への取り組み

電気工事に関連する法律や内線規程等の民間規格等について、正しい知識の習得による人材育成を目的に、「内線規程講習会」及び「ケーブル防火区画貫通措置に関する講習会」を継続開催します。環境理解推進事業については、施設見学会を開催します。

(1) 電気工事士に対する講習会の実施

- ・「内線規程講習会」の開催
- ・「ケーブル防火区画貫通措置に関する講習会」の開催

(2) 環境理解推進事業の実施

- ・「関東地区電気エネルギーを考える委員会」委員による原子力発電所等の施設見学会の開催

5. 非常災害応動復旧事業への取り組み

災害復旧応動体制整備に関する事業としては、全関技術競技大会を通じて復旧工法の工夫や改善・習熟に努めていきます。また、災害時の電力早期復旧に向けた協力体制について東京電力パワーグリッド㈱と検討していきます。

(1) 全関技術競技大会

- ・東京電力パワーグリッド㈱総合研修センターで、令和3年2月に開催予定
- ・大会を通じた復旧工法の工夫や改善・習熟、好事例・改善事項の水平展開

(2) 災害時の電力早期復旧に向けた東京電力パワーグリッド㈱への協力内容・態勢の検討・確立

6. 収益事業の安定確保に向けた取り組み

全関組織の財政面の安定化に向けて、東京電力グループとの提携・協業による継続事業への対応、既存収益事業の安定確保に向けた検討などを行っていきます。

(1) テプコカスタマーサービス㈱との「高圧受変電設備新設・更新工事」見積業務等の継続実施

- (2) 家庭用太陽光発電のメンテナンス事業化の検討
- (3) 既存収益事業の効率的な管理・運営体制等の検討
- (4) 新たな収益事業の検討

7. 組織強化に向けた取り組み

組織管理の強化に向けて、地域協会に対して適切な情報伝達・管理を実施するとともに、組織力強化に向けた意見交換会を開催します。

(1) 地域協会と連携した組織管理強化

- ・支部の事務処理業務の適確化に向けた適切な情報伝達・管理の実施
- ・「組織情報の整備」等をテーマにした意見交換会の開催